

平成30年度上半期

JA 赤城たちばな

ディスクロージャー

(業務および財産に関する情報開示)

平成30年8月末現在

赤城橘農業協同組合

は じ め に

日ごろ、皆さまには格別のご愛顧をいただき厚くお礼申し上げます。

J A赤城たちばなは、金融環境が激変するなか、情報開示を通じて経営の透明性を高め、当J Aに対するご理解を一層高めていただくために、半期開示を行いました。

この冊子は、平成30年度上半期の業績等を簡潔にまとめたものです。当J Aの事業をさらにご利用いただくための一助として、ぜひ一読いただけますようお願い申し上げます。

J A赤城たちばなは、社会の発展と豊かな暮らしの実現に向け、「J Aバンク」の一員として、より一層の「安心」と「信頼」の提供に努めてまいります。

平成30年10月

赤城橘農業協同組合

目 次

1. 当 J A の概要	・ ・ ・ ・ ・ 1
2. 地域貢献情報	
①地域貢献の全般に関する事項	・ ・ ・ ・ ・ 1
②地域からの資金調達の状況	・ ・ ・ ・ ・ 2
③地域への資金供給の状況	・ ・ ・ ・ ・ 2
④文化的・社会的貢献に関する事項	・ ・ ・ ・ ・ 2
3. 財務状況等	
①貸借対照表	・ ・ ・ ・ ・ 3
②損益計算書	・ ・ ・ ・ ・ 4
③主要勘定の状況	・ ・ ・ ・ ・ 4
④金融再生法開示債権（単体）	・ ・ ・ ・ ・ 5
⑤単体自己資本比率	・ ・ ・ ・ ・ 5
⑥有価証券の時価	・ ・ ・ ・ ・ 5

1. 当JAの概要

(平成30年8月末現在)

名 称	赤城橘農業協同組合		
代表理事組合長	萩 原 一 夫		
本 所 所 在 地	群馬県渋川市赤城町滝沢 64-2		
支 所 等	支所	3店舗	営農生活センター
	ふれあいの店	3店舗	赤城営農経済センター
職 員 数	正職員数 7 1 人 常用的臨時雇用者数 3 1 人		
組 合 員 数	正組合員	2, 1 3 3 人	
	准組合員	1, 5 1 1 人	
出 資 金	5 7 4, 7 0 6 千円		

2. 地域貢献情報

①地域貢献の全般に関する事項

当JAは、渋川市を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を原資としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。



②地域からの資金調達状況

組合員をはじめ地域の皆さまからお預かりした貯金の残高は、337 億 94 百万円となっております。

◎貯金の資格別残高

(平成 30 年 8 月末現在)

組 合 員	27,747 百万円
そ の 他	6,046 百万円
合 計	33,794 百万円

③地域への資金供給状況

組合員をはじめ地域の皆さまへの貸出金の残高は、34 億 64 百万円となっております。

J A は地域金融機関として、地域社会の発展と豊かな暮らしの実現に貢献することを使命と考え、事業資金や個人向けのご融資に積極的に対応してまいりました。

◎貸出金の資格別残高

(平成 30 年 8 月末現在)

組 合 員	2,195 百万円
そ の 他	1,268 百万円
合 計	3,464 百万円

④文化的・社会的貢献に関する事項

(1) 書道・交通安全ポスターコンクール

管内の小・中学生に対し、書写・美術教育への貢献と交通安全に対する意識を高めもらうために書道・交通安全ポスターコンクールを開催しております。コンクールの上位入賞作品は、J A 共済連群馬主催の県コンクールに出品しています。

(2) 福祉活動

高齢者の皆さまへの健康増進を目的として、各地区の公民館等でミニデイサービスを開催しています。

(3) 農業に関わる活動

管内の学校給食への地元農産物の食材導入を積極的に進めています。また、子ども達を対象に「食」の大切さと「農」の役割を伝える農業体験を実施しています。

(4) 相談会の開催

専門の社会保険労務士が応じる年金相談会、ローンや相続、共済などに関する相談会を休日に定期的に開催しています。

(5) 情報提供活動

広報誌「つばさ」の発行や、ホームページの公開をしています。ホームページでは皆様に J A の経営概況を知っていただくために本誌を開示しています。

3. 財務状況等

① 貸借対照表（平成30年8月31日現在）

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）		（負債の部）	
1. 信用事業資産	33,729	1. 信用事業負債	33,834
（1）現 金	169	（1）貯 金	33,794
（2）預 金	29,345	（2）借 入 金	2
（3）有価証券	616	（3）その他の信用事業負債	38
（4）貸 出 金	3,464	2. 共済事業負債	265
（5）その他の信用事業資産	140	3. 経済事業負債	98
（6）貸倒引当金	△ 7	4. 雑 負 債	41
2. 共済事業資産	0	5. 諸引当金	50
3. 経済事業資産	383		
4. 雑 資 産	48	負 債 の 部 合 計	34,291
5. 固定資産	612	（純資産の部）	
6. 外部出資	2,016	1. 組合員資本	2,490
7. 繰延税金資産	5	（1）出資金	574
		（2）資本準備金	0
		（3）利益剰余金	1,925
		（4）処分未済持分	△ 9
		2. 評価・換算差額等	12
		（1）その他有価証券評価差額金	12
		純 資 産 の 部 合 計	2,503
資 産 の 部 合 計	36,794	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	36,794

※百万円未満を切り捨てて表示しています。

② 損益計算書（平成30年3月1日から平成30年8月31日まで）

（単位：百万円）

科 目	金 額	科 目	金 額
1. 事業総利益	349	(9) その他事業収益	45
(1) 信用事業収益	165	(10) その他事業費用	38
資金運用収益	139	その他事業総利益	7
役務取引等収益	3	2. 事業管理費	300
その他経常収益	22	(1) 人件費	228
(2) 信用事業費用	33	(2) 業務費	16
資金調達費用	4	(3) 諸税負担金	14
役務取引等費用	1	(4) 施設費	37
その他経常費用	27	(5) その他事業管理費	3
信用事業総利益	132	事業利益	50
(3) 共済事業収益	136	3. 事業外収益	25
(4) 共済事業費用	11	4. 事業外費用	4
共済事業総利益	125	経常利益	71
(5) 購買事業収益	1,020	5. 特別利益	43
(6) 購買事業費用	964	6. 特別損失	43
購買事業総利益	56	税引前当期利益	72
(7) 販売事業収益	35	7. 法人税、住民税及び事業税	18
(8) 販売事業費用	8	8. 法人税等調整額	
販売事業総利益	27	当期剰余金	54

③ 主要勘定の状況

（単位：百万円）

種 類	平成30年2月末	平成30年8月末	増 減
貯 金	33,599	33,794	194
貸 出 金	3,839	3,464	△ 375
預 金	28,736	29,345	608
有 価 証 券	621	616	△ 5

④ 金融再生法開示債権(単体)

(単位：百万円)

債 権 区 分	平成30年2月末	平成30年8月末	増 減
破産更生債権 およびこれら に準ずる債権	46	43	△ 3
危 険 債 権	18	4	△ 14
要 管 理 債 権	-	-	
正 常 債 権	3,794	3,433	△ 361
合 計	3,858	3,481	△ 377

⑤ 単体自己資本比率（国内基準適用）

平成30年2月末	平成30年8月末
18.32%	18.52%

平成30年8月末の比率は、次の方法により算出しています。

- 1 基本的に平成30年8月末の数値を用いて計算していますが、8月末時点の額を把握できないものについては、2月末の残高を使用しています。
- 2 平成30年2月末から8月末までの間に、特別に債務者区分の変更が必要と認識した先については、8月末時点の債務者の状況に基づき、必要な修正をしています。

⑥ 有価証券の時価

(単位：百万円)

保 有 区 分	平成30年2月末			平成30年8月末		
	取得価額	時 価	評価損益	取得価額	時 価	評価損益
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
その他保有目的	599	621	22	599	616	17
合 計	599	621	22	599	616	17

平成30年8月末の計数は、次の方法により算出しています。

- 1 8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。
- 2 取得価額は取得原価または償却原価によっています。